



平成23年6月14日

各位

上場会社名 株式会社 ケーヒン  
代表者 取締役社長 小田垣 邦道  
(コード番号 7251)  
問合せ先責任者 総務部長 新道 清一  
(TEL 03-3345-3411)

## 業績予想および配当予想の公表に関するお知らせ

当社は、最近の動向を踏まえ、平成23年4月28日の平成23年3月期決算発表時に未定としておりました平成24年3月期（平成23年4月1日～平成24年3月31日）の業績予想を下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成24年3月期 第2四半期連結累計期間の連結業績予想（平成23年4月1日～平成23年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
今回発表予想	百万円 99,900	百万円 △3,100	百万円 △2,900	百万円 △2,800	円 銭 △37.85
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	141,804	12,950	12,682	6,934	93.76

#### 2. 平成24年3月期 通期の連結業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
今回発表予想	百万円 241,400	百万円 7,400	百万円 7,700	百万円 2,600	円 銭 35.15
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	278,490	21,598	21,694	12,324	166.63

#### 3. 公表の理由

平成24年3月期の第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想は、東日本大震災等の影響により合理的な算定が困難な状況であることから未定としておりましたが、現時点において入手可能な情報や予測等に基づき、このたび上記の通り公表いたします。

売上高は、通期で2,414億円と前期に比べ370億円の減収となる見込みです。

インドネシア、インド、タイでの二輪車・汎用製品の販売増加はあるものの、全地域で上期に東日本大震災等の影響があり四輪車製品の販売が減少する見込みです。

利益においては、合理化効果や経費削減効果などはあるものの、上期の四輪車製品の販売減少による利益減少が大きいことに加え、円高による為替影響もあり、通期で営業利益は74億円、経常利益は77億円、当期純利益は26億円と前期に比べ減益となる見込みです。

なお、為替レートは通期平均で1米ドル=80円を前提としております。

また、平成23年6月6日に公表いたしました「自動車空調用熱交換器事業等の譲受けに関する最終契約のお知らせ」による影響は、このたびの業績予想には盛り込んでおりません。

#### 4. 配当予想について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
今回公表予想	円 銭 —	円 銭 13.00	円 銭 —	円 銭 13.00	円 銭 26.00
当期実績					
前期実績 (平成23年3月期)	—	12.00	—	13.00	25.00

#### 5. 配当予想公表の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つとして位置づけております。

配当につきましては、今後の事業展開などを総合的に勘案し、長期的な視点に立ち連結業績を考慮しながら実施する事を方針としております。

平成24年3月期における年間配当金は、業績等を総合的に勘案し、1株当たり1円増配の26円とさせていただきます。

※ 本資料に記載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した予想であり、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらの業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要要素により、これらの業績予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与え得る重要要素には、当社の事業領域を取り巻く経済情勢、市場の動向、対ドルをはじめとする円の為替レート等が含まれます。

以上

	2009年度 実績	2010年度 実績		2010年度 実績	増減 増減率	2010年度 実績	2011年度 見通し		増減 増減率
		増減	増減率				増減	増減率	
売上高 (億円)	2,559.3	2,784.9	225.5	8.8%	2,784.9	2,414.0	△ 370.9	△13.3%	
二輪車・汎用製品	696.3	853.2	156.9	22.5%	853.2	897.0	43.7	5.1%	
四輪車製品	1,862.9	1,931.6	68.6	3.7%	1,931.6	1,517.0	△ 414.6	△21.5%	
営業利益 (億円)	137.1	215.9	78.8	57.5%	215.9	74.0	△ 141.9	△65.7%	
<利益率>	5.4%	7.8%			7.8%	3.1%			
経常利益 (億円)	153.6	216.9	63.3	41.2%	216.9	77.0	△ 139.9	△64.5%	
<利益率>	6.0%	7.8%			7.8%	3.2%			
税引前利益 (億円)	142.3	195.7	53.3	37.5%	195.7	79.0	△ 116.7	△59.6%	
少数株主利益 (億円)	26.6	27.6	0.9	3.6%	27.6	19.0	△ 8.6	△31.2%	
当期純利益 (億円)	76.3	123.2	46.9	61.5%	123.2	26.0	△ 97.2	△78.9%	
<利益率>	3.0%	4.4%			4.4%	1.1%			
1株当たり当期純利益 (円)	103.21	166.63	63.42	61.4%	166.63	35.15	△ 131.48	△78.9%	
今決算の特徴		研究開発費の増加、円高による為替影響はあったが、売上増、合理化効果及び事業所再編効果などにより営業利益、経常利益とも大幅な増益、当期純利益も東日本大震災の影響あるものの、増益となった。				震災に伴う四輪車製品の大幅な減産に対し、経費削減等の施策を展開するが、売上減の影響が大きいことに加え、円高による為替影響もあり、営業利益、経常利益、当期純利益とも減益の見通し。			
営業利益増減要因 (億円)			78.8				△ 141.9		
売上変動・構成差			84.7				△ 111.1		
合理化			27.5				22.6		
原材料コスト			△ 6.0				△ 1.6		
研究開発費			△ 11.3				△ 6.4		
減価償却費、労務費			△ 0.4				△ 21.0		
経費削減、新機種立上げ他			4.3				1.2		
為替			△ 20.0				△ 25.6		
営業外損益増減要因 (億円)			△ 15.4				2.0		
為替			△ 16.8				8.1		
その他			1.4				△ 6.1		
為替(売上)レート (円)									
1米ドル	92.39		85.16		85.16		80.00		
1タイバツ	2.73		2.75		2.75		2.70		
1中国元	13.67		12.88		12.88		12.00		
1インドルピー	1.98		1.89		1.89		1.80		
所在地別セグメント									
売上高 (億円)	2,559.3	2,784.9	225.5	8.8%	2,784.9	2,414.0	△ 370.9	△13.3%	
日本	1,324.6	1,464.5	139.9	10.6%	1,464.5	1,248.0	△ 216.5	△14.8%	
米州	679.5	730.7	51.1	7.5%	730.7	618.0	△ 112.7	△15.4%	
アジア	676.4	806.5	130.1	19.2%	806.5	781.0	△ 25.5	△3.2%	
中国	306.5	341.4	34.9	11.4%	341.4	298.0	△ 43.4	△12.7%	
欧州	52.7	57.9	5.1	9.9%	57.9	52.0	△ 5.9	△10.2%	
連結調整	△ 480.5	△ 616.3	△ 135.8	—	△ 616.3	△ 583.0	33.3	—	
営業利益 (億円)	137.1	215.9	78.8	57.5%	215.9	74.0	△ 141.9	△65.7%	
日本	△ 27.1	71.0	98.2	—	71.0	△ 50.0	△ 121.0	—	
米州	18.1	33.5	15.4	85.0%	33.5	0.0	△ 33.5	△100.0%	
アジア	95.9	117.1	21.2	22.2%	117.1	116.0	△ 1.1	△1.0%	
中国	43.4	39.4	△ 4.0	△9.3%	39.4	17.0	△ 22.4	△56.9%	
欧州	0.6	1.8	1.2	202.0%	1.8	1.0	△ 0.8	△45.7%	
連結調整	6.2	△ 47.0	△ 53.2	—	△ 47.0	△ 10.0	37.0	—	
研究開発費 (億円)	141.5	150.8	9.3	6.6%	150.8	164.3	13.5	9.0%	
設備投資 (億円)	93.6	113.1	19.4	20.8%	113.1	144.3	31.1	27.6%	
減価償却費 (億円)	155.2	139.2	△ 16.0	△10.3%	139.2	136.6	△ 2.6	△1.9%	
総資産 (億円)	1,937.4	1,935.5	△ 1.8	△0.1%	1,935.5	1,886.0	△ 49.5	△2.6%	
現金及び現金同等物 (億円)	345.0	426.3	81.3	23.6%	426.3	296.0	△ 130.3	△30.6%	
純資産 (億円)	1,365.0	1,409.2	44.2	3.2%	1,409.2	1,409.0	△ 0.2	△0.0%	

\*2010年度第1四半期から、所在地別セグメントを従来の4地域から5地域に変更しております。2009年度の実績は、ご参考として5地域に紐替えて表示しております。

**参考資料(2)**  
**連結対象会社(27社)**  
(2011年3月末時点)

**日本(6社)**

	那須精機製作所		金津製作所		京浜総業	
	2010年3月	2011年3月	2009年12月	2010年12月	2009年12月	2010年12月
出資比率	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
決算月	3月	3月	12月	12月	12月	12月
	ケーヒンワタリ		ケーヒンエレクトロニクステクノロジー		ケーヒンバルブ	
	2009年12月	2010年12月	2010年3月	2011年3月	2010年3月	2011年3月
出資比率	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	51.00%	51.00%
決算月	12月	12月	3月	3月	3月	3月

**米州(7社)**

	ケーヒンノースアメリカ		ケーヒンフューエルシステムズ		ケーヒンカロライナシステムテクノロジー		ケーヒンエコノースアメリカ	
	2010年3月	2011年3月	2010年3月	2011年3月	2010年3月	2011年3月	2010年3月	2011年3月
出資比率	74.08%	74.08%	100.00%	100.00%	74.08%※1	74.08%※1	79.26%(※2)	79.26%(※2)
決算月	3月	3月	3月	3月	3月	3月	3月	3月
	ケーヒンアイビーティーマニュファクチャリング		ケーヒンシガンマニュファクチャリング		ケーヒンテクノロジー・オブ・ブラジル			
	2010年3月	2011年3月	2010年3月	2011年3月	2009年12月	2010年12月		
出資比率	74.08%(※1)	74.08%(※1)	74.08%(※1)	74.08%(※1)	70.00%	70.00%		
決算月	3月	3月	3月	3月	12月	12月		

**アジア(9社)**

	台湾京濱化油器		ケーヒンパナルファ		ケーヒンエフ・アイ・イー		ケーヒン(タイランド)	
	2009年12月	2010年12月	2010年3月	2011年3月	2010年3月	2011年3月	2009年12月	2010年12月
出資比率	51.00%	51.00%	74.00%	74.00%	74.00%	74.00%	57.02%	57.02%
決算月	12月	12月	3月	3月	3月	3月	12月	12月
	ケーヒンオートパーツ(タイランド)		ケーヒンフィリピンズ		ケーヒンオートパーツ(フィリピンズ)		ピーティーケーヒンインドネシア	
	2009年12月	2010年12月	2010年3月	2011年3月	2010年3月	2011年3月	2010年3月	2011年3月
出資比率	60.00%	85.00%(※3)	78.10%	78.10%	78.10%(※4)	78.10%(※4)	100.00%	100.00%
決算月	12月	12月	3月	3月	3月	3月	3月	3月
	ケーヒンアジアバンコク							
	—	2010年12月						
出資比率	—	100.00%						
決算月	—	12月						

**中国(3社)**

	南京京濱化油器		東莞京濱汽車電噴装置		京濱電子装置研究開発(上海)	
	2009年12月	2010年12月	2009年12月	2010年12月	2009年12月	2010年12月
出資比率	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
決算月	12月	12月	12月	12月	12月	12月

**欧州(2社)**

	ケーヒンヨーロッパ		ケーヒンセルスアントデヘロッパメントヨーロッパ	
	2010年3月	2011年3月	2009年12月	2010年12月
出資比率	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
決算月	3月	3月	12月	12月

- ※1 ケーヒンノースアメリカが100%保有しています。
- ※2 当社が20%、ケーヒンノースアメリカが80%保有しています。
- ※3 当社が25%、ケーヒンアジアバンコクが60%保有しています。
- ※4 ケーヒンフィリピンズが100%保有しています。